

2027(令和 9)年度

**総合型選抜(AO) /
総合型選抜(とんがり AO)
入学者選抜要項**

【総合型選抜 (AO)】

- システムデザイン工学部
- 未来科学部
- 理工学部

【総合型選抜 (とんがり AO)】

- 工学部

出願期間内に、以下のページにアクセスのうえ、出願開始してください

TDU 東京電機大学 インターネット出願サイト

<https://www.dendai.ac.jp/prospective-students/>

■目 次

東京電機大学 アドミッションポリシー（入学者受け入れの方針）	1
1.【総合型選抜（AO）：システムデザイン工学部、未来科学部、理工学部】.....	2
1-1.総合型選抜（AO）の求める人物像.....	2
1-2. 募集人員.....	5
1-3. 入学者選抜日程.....	5
1-4. 出願資格・出願要件	6
1-5. 出願書類.....	7
1-6. 第1次選考への出願方法	8
1-7. 第1次選考 事前課題	9
1-8. 文献引用の記載例	13
2.【総合型選抜（とんがりAO）：工学部】.....	14
2-1. 総合型選抜（とんがりAO）の求める人物像	14
2-2. 募集人員.....	14
2-3. 入学者選抜日程.....	14
2-4. 出願資格・とんがり要件	15
2-5. 出願書類.....	17
2-6. 第1次選考への出願方法	17
2-7. 文献引用の記載例	18
3.【総合型選抜（AO）、総合型選抜（とんがりAO）共通】.....	19
3-1. 第1次選考方法	19
3-2. 第1次選考合格発表.....	19
3-3. 第2次選考への出願.....	19
3-4. 第2次選考の試験会場	20
3-5. 第2次選考の詳細.....	21
3-6. 試験当日に関する注意事項.....	25
3-7. 最終合格発表	25
3-8. 入学手続.....	26
3-9. 入学手続金および入学後の学費等	27
3-10. 入学後に使用するパソコン.....	28
3-11. 入学前教育の実施	29
3-12. よくある質問	29
3-13. その他	31

■巻 末

- ・インターネット出願の手引き
- ・合否照会の方法
- ・入学手続の方法

■個人情報の取扱い

- ・出願および入学手続で提出いただいた個人情報は、「学校法人東京電機大学個人情報保護に関する規程」に従い、入学者選抜、合格発表、入学手続およびこれらに付随する事項、並びに統計的集計、高等学校等への情報提供（個人名は非公表）を行うために利用します。
- ・これらの業務の一部を、東京電機大学が指定した業者に委託することがあります。その場合、個人情報を委託業者に提供することがありますが、提供する情報は必要な範囲内に限定します。予めご了承ください。

■入学者選抜全般に関するお問い合わせ先

東京電機大学 入試センター

<お問い合わせ専用フォーム>



★お問い合わせは、**専用フォーム**からお願いします。

（回答までには日曜祝日・本学休業日をのぞいて、2,3 日程度要する場合があります。）

お急ぎの場合は TEL03-5284-5151 へお願いします。受付時間：平日・土曜 9:30～17:00 ※日曜祝日・本学休業日のぞく

◇お問い合わせに際しては、出願予定者の氏名、出願希望の入学者選抜名、学部・学科・学系名、本学インターネット出願サイトのログイン ID（※既に取得済の方のみ）をフォーム内でお知らせください。

◇インターネット出願サイトの操作方法、入学検定料の支払方法、入学志願票の印刷等に関する質問は、E 楽サポートセンターまでお問い合わせください（お問い合わせ先はインターネット出願サイトに掲載しております）。

東京電機大学 アドミッションポリシー（入学者受け入れの方針）

東京電機大学は、工学・理学・情報分野における科学技術に興味を持ち、志望する各学部・学科・学系の教育方針やカリキュラム、研究の内容、求める学生像を十分理解し、本学の教育・研究理念である「技術は人なり」の精神のもと、卒業後、自立した科学技術者として社会への貢献を目指す学生を求めます。

なお、本学では、各学部・学科・学系のアドミッション・ポリシーを踏まえて、高等学校等の課程や実社会で学んだ以下の学力の 3 要素を総合的・多面的に評価するため、多種多様な入学者選抜を実施し入学者を受け入れています。

- 1 高等学校等の課程で学ぶ知識・技能（特に外国語、数学、理科、国語など）
- 2 思考力・判断力・表現力等の能力
- 3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

※ 総合型選抜（AO）、総合型選抜（とんがり AO）においては、学部・学科・学系ごとの評価方法により、上記の「学力の 3 要素」のうち 1、2、3 を評価対象とします。

※ 学部・学科・学系ごとのアドミッションポリシーについては、本学 WEB サイト（[こちら](#)）よりご確認ください。

<東京電機大学 3 つのポリシー>



1.【総合型選抜（AO）：システムデザイン工学部、未来科学部、理工学部】

1-1.総合型選抜（AO）の求める人物像

システムデザイン工学部

システムデザイン工学部 総合型選抜（AO）の求める人物像

システムデザイン工学部では、社会環境の変化と科学技術の革新に対応でき、グローバルな環境で社会が真に必要とするイノベーションを引き起こせる専門技術者を育成します。この本学部の教育理念を十分に理解し、本学部を志望する理由が明確であり、本学部で学ぶにふさわしい基礎学力と活動経験を有している学生を受け入れます。

システムデザイン工学部 各学科の求める人物像

<情報システム工学科>

システムデザイン工学部の求める人物像に加え、コンピュータ・ネットワーク・データサイエンスに強い関心を有し、以下のいずれかに準ずる経験、能力を有し、その内容をプレゼンテーションできる人。

- ・情報システム工学科に関係する活動がある。
例）情報オリンピックで入賞、東京都主催の高校生起業家養成講座受講生に採択など。
- ・学会等での研究発表し高く評価された経験がある。
例）電子情報通信学会ジュニア&学生ポスターセッションで発表し高く評価された。
- ・情報関連の資格に合格した経験を有する。
例）基本情報技術者試験、情報セキュリティなど。
- ・ソフトウェアやハードウェアを開発し、その活動または成果物が高く評価された経験を有する。
- ・他者にはない独自の視点や情熱を持ち、何らかの目標を達成するために個人またはチームで努力し、成果を上げた経験を有する。

<デザイン工学科>

システムデザイン工学部の求める人物像に加え、工学と人間・社会科学領域の多様な分野に関心を有し、ひとの魅力的な生活空間の創造に必要なモノ・サービス・空間のデザインについて、以下のいずれかに準ずる経験、能力を有し、その内容をプレゼンテーションできる人。

- ・実現したいプロダクトやサービスの具体的なアイデアがあり、スケッチ・模型等を用いて説明できる。
- ・電子回路やプログラミングによるものづくりに取り組んでいる。
例）Arduino や micro:bit などを使って装置を製作した、アンテナや無線装置（ラジオ等も含む）を自作した。
- ・アプリやソフトウェアを使い作品を制作している。
例）Blender などを使い CG や動画を作っている、UNITY でゲームを仕上げた。
- ・部活やボランティア活動などで問題点を発見し、その解決策を考え実行した経験がある。
- ・優れた公的資格（情報処理、英語検定、数学検定等）を取得した。

未来科学部

未来科学部 総合型選抜（AO）の求める人物像

未来科学部のモットー「プロの能力、豊かな教養」に強い共感を持ち、未来科学部を志望する固有の理由があること。また、本学部において学びたいことを明確に持っており、学習意欲が高いこと。さらに、各学科の求める人物像に合致していること。

未来科学部 各学科の求める人物像

<建築学科>

未来科学部の求める人物像に合致することに加え、地域や建築にまつわるデザイン・文化・技術などに幅広く興味を持ち、将来建築分野で活躍したいと考えている人。さらに、次のいずれかを満たすこと。

1. 地域や建築に関連した「実績」または「自ら主張できる能力」を有すること。
2. 地域や建築に関連した「顕著な活動経験*」または「優れた公的資格**」を有すること。

*各種設計競技会（コンペ）出場や、社会活動参加など

**難度の高い資格（インテリアコーディネーターや測量士等）や建築物の計画・設計・施工・運用に関連する資格（建築 CAD 検定試験等）など

<情報メディア学科>

未来科学部の求める人物像に加え、情報処理やメディア処理に関して強い関心を有する人。さらに、次のいずれかを満たすこと。

1. 情報処理やメディア処理の分野ですでに資質を発揮しつつある人
2. プログラムやデジタルコンテンツの作成経験があり、周りから高く評価されている人

<ロボット・メカトロニクス学科>

未来科学部の求める人物像に加え、機械・電気電子・情報・制御からなるメカトロニクス分野に強い関心を有し、次の全てを満たすこと。

1. 数学をはじめとする確かな基礎力をベースに、高度な専門力を身につけたい人
2. ものづくりを通して意欲的かつ独創的な研究者・技術者として社会に貢献したい人

なお、当該分野に関連して自ら主張できる能力または実績、優れた公的資格（数学検定、無線技術等）や顕著な活動経験（各種競技会（コンテスト）出場や社会活動参加など）の経験を有することが望ましい。

理工学部**理工学部 総合型選抜（AO）の求める人物像**

理工学部の教育理念「未来型科学技術者の養成・人間性豊かな社会人の養成」について十分に理解した上で、本学部への志望動機が明確で学習意欲の高い学生を積極的に募集します。

また、理工学部各学系に関係する科目が特に好きで、以下の 1、2 のいずれかの項目を満たす人を多面的に評価します。

1.【探究型】

高等学校および中等教育学校における「総合的な探究の時間」での学びや、理工学部が主催する体験型プログラムへの参加を通じて、以下の①～③の全てに該当し、かつ各学系での学びについて十分に理解した上で学習意欲の高い人。

- ①自ら「問い」を設定し、情報収集・分析・考察を行い、成果に取り組んだ経験を有する人。
- ②「問い」に対する学びを文章・図表等を用いて論理的に説明できる人。
- ③「問い」に対する学びを工学・理学・情報分野の学びと結び付けて考察できる人。

2.【総合型】

突出した活動歴や意欲・個性等を有する以下の①～③のいずれかに該当し、かつ各学系での学びについて十分に理解した上で学習意欲の高い人。

- ①優れた公的資格を有する人（英語検定、TOEIC、数学検定、情報処理等）
- ②高校時代に顕著な活動歴（各種コンテスト・コンクール入賞、社会貢献活動・クラブ活動で中心的な役割を務めた等）がある人。
- ③突出した活動歴や意欲・個性等を有し、その内容を具体的に説明できる人。

理工学部 各学系の求める人物像**<理学系>**

理工学部の求める人物像に加え、理学分野（数学、物理学、化学または数理情報学）に強い興味を持ち、学系をリードして熱心に勉学や研究に取り組む意欲がある人。

<生命科学系>

理工学部の求める人物像に加え、生命科学分野に強い興味を持ち、学系をリードして熱心に勉学や研究に取り組む意欲がある人。

<情報システムデザイン学系>

理工学部の求める人物像に加え、情報・文化・芸術分野（コンピュータソフトウェアや情報機器の設計・製作、デジタルコンテンツ作品の制作等）に強い興味を持ち、学系をリードして熱心に勉学や研究に取り組む意欲と実績がある人。

<機械工学系>

理工学部の求める人物像に加え、機械工学分野に強い興味を持ち、学系をリードして熱心に勉学や研究に取り組む意欲がある人。

<電子情報工学系>

理工学部の求める人物像に加え、電気電子情報工学分野、医用工学分野に強い興味を持ち、学系をリードして熱心に勉学や研究に取り組む意欲がある人。

<建築・都市環境学系>

理工学部の求める人物像に加え、建築や都市環境の分野に強い興味を持ち、学系をリードして熱心に勉学や研究に取り組む意欲がある人。

※理工学部で実施する体験型プログラムへの参加を通じて学んだことは、第 2 次選考のプレゼンテーションに限らず、第 1 次選考で提出する書類や面接等で自由に活用しても構いません。

1-2. 募集人員

キャンパス	学 部	学科・学系	募集人員
東京千住キャンパス	システムデザイン工学部	情報システム工学科 デザイン工学科	各学科・学系とも 若干名
	未来科学部	建築学科 情報メディア学科 ロボット・メカトロニクス学科	
埼玉鳩山キャンパス	理工学部 理工学科	理学系 生命科学系 情報システムデザイン学系 機械工学系 電子情報工学系 建築・都市環境学系	

- ・本選抜では1つの学科・学系のみ出願可能です（複数学科・学系ならびに総合的選抜（とんがりAO）との併願はできません）。
- ・通学先のキャンパスは、入学から卒業まで変更ありません。

1-3. 入学者選抜日程

第1次選考出願期間	2026年9月7日（月）～9月10日（木） [当日消印有効] (注)インターネット出願サイトの登録期間は、9月7日（月）10時～9月10日（木）15時までです。 ・出願に際しては、インターネット出願サイトからの出願登録後、入学検定料の納入および出願書類の郵送が必要です。 ・出願書類の郵送は、郵便局窓口から「簡易書留・速達郵送」で送付してください。 (郵便局窓口の営業時間をあらかじめ考慮のうえ、時間に余裕をもって出願登録および入学検定料納入を行ってください。)
第1次選考受験票発行日 (マイページ上での発行)	2026年9月24日（木）13時～ ・インターネット出願サイトのマイページ上から受験票（PDF）をダウンロードしてください。
第1次選考合格発表日	2026年10月6日（火）13時～ （詳細は「 3-2. 第1次選考合格発表 」を参照）
第2次選考出願期間 (第1次選考合格者対象)	2026年10月6日（火）13時～10月9日（金） ・上記期間内にインターネット出願サイトから出願登録および入学検定料の納入が必要です(出願期間最終日の23時59分まで)。出願書類の郵送は必要ありません。
第2次選考受験票発行日 (マイページ上での発行)	2026年10月20日（火）13時～ ・インターネット出願サイトのマイページ上から受験票（PDF）をダウンロード・印刷してください。
第2次選考試験日	2026年10月24日（土）
最終合格発表日 (マイページ上での発表)	2026年11月2日（月）13時～ （詳細は「 3-7. 最終合格発表 」を参照）
入学手続金納入期限 (入学金、授業料等)	2026年11月13日（金） ※左記期限までに納入 (詳細は「 3-8. 入学手続 」 「 3-9. 入学手続金および入学後の学費等 」を参照)

1-4. 出願資格・出願要件

次の（１）から（３）の条件を全て満たす者。

- （１）志望学科への入学を第一志望とする者。（システムデザイン工学部、未来科学部）

※他大学との併願を妨げないが、本選抜に合格した場合は本学に入学することを前提条件とする。ただし理工学部においては、本条件を問わずに他大学との併願を可とする。

- （２）以下の①から③のいずれかに該当する者。

①高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を卒業した者、および 2027 年 3 月卒業見込みの者。

②通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者、および 2027 年 3 月修了見込みの者。

③学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および 2027 年 3 月までにこれに該当する見込みの者。（※）

（※③に該当する場合、出願資格の確認に時間を要する場合があるため、**2026 年 8 月 3 日(月)**までに本学への事前審査申請を必要とする。ただし高等学校卒業程度認定試験の合格者および合格見込み者は事前審査申請の対象外とする。）

- （３）以下の①および②の要件を全て満たす者。（※(2)①に該当する者のみ適用。ただし(2)②および③に該当する者についても、(3)①の科目に相当する内容を予め十分に学習していることが望ましい。）

①高等学校において、学習指導要領(平成 30 年告示)で定められた以下の全ての科目を履修中または履修済みの者。

（※以下の科目を履修していない場合でも、当該科目と学習指導要領上、同等の内容を含む代替科目を履修しており、かつ学校長がその旨を調査書等において証明可能であれば、本要件を満たすものとする。）

学科	科目
普通科	・数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C） ・外国語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ）
理数科	・数学（理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ） ・外国語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ）
工業科、総合学科、情報科 およびその他の学科	・数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ） ・外国語（英語コミュニケーションⅠ）

- ②高等学校において、以下の「学習成績の状況」に達している者。

2027 年 3 月卒業見込者については、在籍する高等学校の第 1 学年から第 3 学年 1 学期または前期までの成績とする（既卒者は卒業時の成績とする）。

学部	学習成績の状況
システムデザイン工学部	数 学 3.5 以上かつ外国語 3.5 以上
未来科学部	
理工学部	数 学 3.3 以上かつ外国語 3.3 以上

※上記の学習成績の状況は、出願資格（３）①に記載された科目のみでなく、第 1 学年から第 3 学年 1 学期または前期までの当該教科で修得した全ての科目を含めて算出した値とする。

※出願時に第 3 学年前期の成績が確定していない場合は、第 1 学年から第 2 学年までの成績で算出する。ただし、第 3 学年前期の成績が確定次第、速やかに調査書を提出しなければならず、確定した成績が上記の学習成績の状況に達していない場合には、出願資格を失い、試験に合格した場合でも合格を取り消す。

※出願資格（２）③に該当する者は、出願資格の事前審査が必要です。**2026 年 8 月 3 日(月)**までに必ず入試セ

ンター([P1.入学者選抜全般に関するお問い合わせ先](#))へ申し出ること。

※卒業（修了）見込みの者が入学時までに卒業（修了）することができなかった場合は、入学者選抜に合格しても入学が認められない。

1-5. 出願書類

書 類	内 容
志願票	インターネット出願サイトからの出願登録および入学検定料納入後、マイページから「志願票」（PDF）をダウンロード・印刷すること。 ※詳細は巻末の「インターネット出願の手引き」を参照。
第 1 次選考 事前課題 [対象学科・学系] ・未来科学部 建築学科 ・理工学部 全学系	課題の内容は、1-7.第 1 次選考 事前課題を参照すること。 ①A4 用紙（縦）に横書きで本文は 3～5 枚程度を目安とする。ただし、課題の内容に文字数等の指定が記載されている場合には、その指示に従うこと。 ②本文とは別に表紙を付けて、その表紙に志望学科・学系、課題に基づくテーマ、氏名を必ず記載すること。 ③黒ボールペンで記入すること。なお、パソコンによる作成も可とする。 ④イラスト、写真、図、グラフなど文章以外の表現を含めてもよい。 ⑤ページの通し番号を記入すること。 ⑥のり、ホチキス、クリップ等で留めないこと。 ⑦文献を引用した、または参考にした場合は、本文の末尾に文献リストを付けること。 文献が書籍の場合は著者名、書籍名、出版元を、WEB の場合はページのタイトルとアドレス（URL）を記載すること。また、各文献には通し番号を付けて、本文中で引用した箇所にその番号を挿入すること。なお、生成系 AI の出力や、WEB ページ、書籍などの記載を不適切に使用し、自分の成果（提出物）とすることは不正行為にあたり認められません。 ※文献引用の記載は 1-8.文献引用の記載例を参照すること。
志望理由書	本学 Web サイトの総合型選抜（AO）ページより、Word または PDF ファイルをダウンロードすること（本学所定様式以外は使用不可）。 ・ パソコンで入力する場合は、＜Word ファイル＞に所定の事項を入力後、印刷すること（Word ファイルのレイアウトは変更しないこと）。 ・ 手書きで記入する場合は、＜PDF ファイル＞を印刷後、所定の事項を記入すること（黒ボールペンを使用すること。鉛筆や消えるボールペンは使用しないこと）。 ①文字数 800 字程度で記入すること(日本語のみ)。 ②当該学科・学系を志望する理由、およびその学科・学系に入学してどのような事を学びたいかなどについて記入すること。
活動報告書	本学 Web サイトの総合型選抜（AO）ページより、Word または PDF ファイルをダウンロードすること（本学所定様式以外は使用不可）。 ・ パソコンで入力する場合は、＜Word ファイル＞に所定の事項を入力後、印刷すること（Word ファイルのレイアウトは変更しないこと）。 ・ 手書きで記入する場合は、＜PDF ファイル＞を印刷後、所定の事項を記入すること（黒ボールペンを使用すること。鉛筆や消えるボールペンは使用しないこと）。 ①文字数 1600 字程度で記入すること(日本語のみ)。 ②今まで自分が取り組んできた顕著な活動について、記入すること。 ③理工学部においては、今まで自分が取り組んできた探究学習や体験型プログラムでの成果、または突出した活動歴や意欲・個性等の内容、取得資格などについて記入すること。

（→出願書類は次ページに続く）

成績・卒業に関する証明書 (調査書等)	出身学校長が作成したもの。 ①高等学校の卒業見込み者は、第1学年から第3学年1学期または前期までの学習成績・履修科目等が記載されている調査書（要厳封）を提出すること。 ②高等学校の既卒者の場合は、卒業後に発行された調査書（要厳封）を提出すること。ただし、出身校で保存期限の超過等により調査書が発行されない場合は、卒業証明書と成績証明書（要厳封）を提出すること（成績証明書が発行されない場合は「調査書と成績証明書が発行されない証明書」を代わりに提出）。 ③高等学校卒業程度認定試験の合格者は、合格日以降に発行された合格成績証明書（要厳封）を提出すること。合格見込み者は、出願開始日から遡って3ヶ月以内に発行された合格見込成績証明書（要厳封）を提出すること。 ④上記以外の学校（外国の学校など）においては、成績証明書と卒業証明書（または卒業見込証明書）を提出すること（必要に応じて別途書類の提出を求める場合があります）。
自由提出書類 ※任意提出	①自分が行ってきた活動について客観的に証明できる書類（提出は任意）。 【例：取得資格証明書、賞状、写真、新聞記事等（コピー可）】 ※A4サイズに片面印刷とする。

※システムデザイン工学部、未来科学部情報メディア学科およびロボット・メカトロニクス学科の志願者は、第1次選考 事前課題を除く出願書類を提出してください。

■ 出願書類についての注意事項

- ① 出願書類を受理した後は、原則として記載事項の変更はできません。また、書類の返還も行いません。
- ② 出願書類に不備がある場合、出願者または出身学校などに電話・メール等により個別連絡をします。
- ③ 出願書類に虚偽の記載および不正な申告があった場合は、入学を認めないことがあります。

1-6. 第1次選考への出願方法

（1）インターネット出願登録方法

出願期間内に、本学のインターネット出願サイトからの出願登録を行ってください（出願期間最終日は15時までに出願登録（支払い方法の確定）を完了させる必要があります）。

出願登録後、引き続き入学検定料の納入および出願書類の郵送をもって、出願手続きが完了となります。

詳しくは巻末の「インターネット出願の手引き」を確認の上、手順に従って出願してください。

（2）入学検定料の納入

入学検定料 10,000 円（第1次選考分）

- ① インターネット出願登録時に、コンビニエンスストア、クレジットカード、ペイジー（ATM、インターネットバンキング）のうち、いずれかのお支払い方法の選択が可能です。また、いずれのお支払い方法においても、別途、事務手数料が必要です。事務手数料の金額はインターネット出願サイト上で案内します。
 - ② 詳細は巻末の「インターネット出願の手引き」を参照してください。
- ※ 上記で選択した方法以外によるお支払いは一切できません。

（3）出願書類の郵送方法

- ① インターネット出願サイトのマイページから、「宛先ラベル」を印刷してください（「志願票」と一緒に印刷されます）。
- ② 各自で用意した角2サイズ以上の封筒に、「宛先ラベル」を貼ってください。
- ③ 出願書類をすべて封筒内に封入し、郵便局窓口から【簡易書留・速達郵便（出願期間最終日の当日消印有効）】で郵送してください。

（4）受験票の発行

受験票発行日（「[1-3.入学者選抜日程等](#)」参照）以降に、インターネット出願サイトのマイページから、各自でダウンロードしてください（本学から受験票は郵送されません。また第1次選考の受験票は印刷不要です）。受験票の発行により、出願が受理されたことの証明となりますので、各自内容を確認してください。

※ 受験票の発行方法は、巻末の「インターネット出願の手引き」を必ず確認してください。

1-7. 第1次選考 事前課題

システムデザイン工学部

学科	課題
情報システム工学科	事前課題はありません ※志願票、志望理由書、活動報告書、成績・卒業に関する証明書（調査書等）については、提出する必要があります。
デザイン工学科	

未来科学部

学科	課題
建築学科	現在、地球温暖化対策の一環として、各国には二酸化炭素排出量の削減目標が求められています。これに対し、二酸化炭素を吸収し炭素を固定する材料である木材の利用が注目されており、建築分野においてもその活用の推進が図られています。このような背景を踏まえ、以下の二つの問いに答えてください。 ① ご自宅などの身近な木造住宅を一つ選び、同建物の計画および周囲の環境を調査し、その間取りがわかるような平面図を大まかな寸法などを記入し作成してください。また、以下のキーワードを参考に将来の家族構成やライフスタイルを自ら設定し、その変化などを想定した上で、日常生活における不都合な状態（問題点）を挙げて説明してください。なお、住宅情報誌や賃貸・分譲住宅探しのウェブサイトでの資料収集などを参考にしてください。 ② 上記①で選んだ木造住宅について、簡単な平面図やイラストを用いて改善策を提案してください。また、その改善のねらいとなる生活上の課題を合わせて説明してください。ただし、建築物に関する高さ制限、建ぺい率、容積率、防火規定などの条件については、本課題では考慮しなくてよい。 キーワード：木造住宅、少子高齢化、二世帯住宅、店舗兼用住宅、防災、環境、維持管理、働き方 ※1 本課題は、住環境に対する自らの観察と考察を重視しています。そのため、生成系 AI 等による図の利用や文章作成は固く禁じます。 ※2 参考にした文献（新聞や書籍などの紙媒体、Web、企業・自治体のパンフレットなど）や情報があれば、出典を明記してください。 ※3 第2次選考では、調査対象住宅に関する記述の具体性や現地観察の内容を問うことで、受験者本人の取り組みを確認します。
情報メディア学科	事前課題はありません ※志願票、志望理由書、活動報告書、成績・卒業に関する証明書（調査書等）については、提出する必要があります。
ロボット・メカトロニクス学科	

理工学部 理工学科

学系	課題
理学系	以下の A、B の課題の中から1つ選び、答えてください。 [A] 学問を文系か理系かで分類するとき、数学を理系に分類する人は多いだろう。しかし、その分類に対し、数学は文系に分類すべきだという主張もある。その理由の一つとして、数学では実験を行わず、他の理系の学問とは性質が異なることが挙げられる。一方で、予想を立てるために数学でも実験を行うことがある。このことを踏まえて、次の二つの問いに答えてください。 （１）数学における実験について論じてください。 （２）（１）で論じたことを踏まえて、数学は理系に分類すべきだと思えるか、文系に分類すべきだと思えるか、あなたの意見を明確にした上で論じてください。ただし、論じる中で実験以外のことについて触れてもよい。 [B] 日常生活の中で見られる現象もしくは使われている材料の一つを取り上げ、それを化学または物理の観点から以下の1～4の順で説明してください。必要に応じて図や表を用いて構いません。資料を用いた場合には、必ず出典を明記してください。 1. 取り上げた現象・材料 2. その現象が起こる仕組み、材料の機能を化学・物理の観点から説明 3. その現象・機能を理解することの意義（現象、材料によって、社会や自然、身の回りでどう活かされているか、どのように社会が変わったか等を説明すること） 4. 自分の考察（大学で化学・物理を学ぶことの抱負に繋げて説明すること） 以下に日常生活の中で見られる現象もしくは使われている材料の参考例を列举します。この中から選ぶ必要はありません。 ☐ 電子レンジで食品が温まる仕組み ☐ 虹が見える原理 ☐ シリカゲル ☐ クォーツ時計の原理 ☐ スマートフォンのディスプレイ ☐ 太陽電池 ☐ 使い捨てカイロ ☐ 花火 ☐ LED 照明 ☐ 携帯電話などの電波通信 ☐ IH 調理器

生命科学系、情報システムデザイン学系、機械工学系、電子情報工学系、建築・都市環境学系の事前課題は次頁以降にあります。

学系	課題
生命科学系	あなたは大学卒業後に社会でどのような活躍をイメージして、東京電機大学に入学したいと考えていますか？その将来構想は、日々の取り組みとして何が必要であるかを具体化させることで実現させやすくなると考えられます。この観点に基づいて下記(Q1)～(Q3)の問いに回答してください。 総合型選抜（AO）における体験型プログラムや本学オープンキャンパスでもみなさんの希望、将来構想をサポートする取り組みを実施しています。参加された場合はそれらを踏まえて回答していただいても構いません。 (Q1) 大学卒業から5年後、「どのような職に就き、何に取り組む」計画を立てていますか？ (Q2) 何故その道を志すのか？「これまでの経験に基づいて具体的な理由」を説明してください。生命科学系では、「医療・健康」、「植物・微生物・食品・環境」のベースとなる「生命科学」分野において、基礎から応用まで教育および研究に取り組んでいます。 (Q3) 上記 Q1 を実現させるために、大学入学後「何をどのように学ぶ計画」ですか？ 回答では、以下の条件をすべて満たすよう注意してください。 ・上記 Q1～Q3 全ての問題に回答。 ・Q1～Q3 に対して、番号(A1～A3)を付けて各々200 字以上、計 600 字以上で回答。 ・文献を最低 2 つは参照し、文献情報（著者名、タイトル、出版社、参照情報が記載されたページ数、発行年、等）を記載すること。文献の選定も評価対象。書籍など、著者が実名で明記されており、出版後の改変が不可能な文献を重視。
情報システム デザイン学系	近年の人工知能である生成 AI は絵画や小説を自動生成できます。その高度な能力から、ある時期には生成 AI を組み込んだ情報サービスの普及に伴う社会への影響、不安感や危機感が報道されたこともありました。しかし、いざ ChatGPT などの大規模言語モデル（生成 AI）を組み込んだ情報サービスが公開されると、それはすんなりと人々に受け入れられ、急速に社会に浸透したように思われます。その理由としては、ChatGPT などが、Google などの従来の情報サービスが抱えていた不便さを克服するとともに、新しいユーザーエクスペリエンスを提供したことが想像されます。 このことについて、以下の設問に回答してください。なお、単に自分の考えを書くだけでなく、公表されている文献・資料を参照し出典を明示しながら客観的な論述と考察を行ってください。また、取り上げた文献・資料の書誌情報は通し番号を付してもれなく末尾に列挙してください。本文中での出典の明示は通し番号で行ってください。 設問 1：ChatGPT などの会話型 AI サービスと Google などの検索型 AI サービスについて、それらの特色（利点・欠点）をいくつかの対比軸を設けて整理してください。その対比をふまえ、ChatGPT がこれほど急速に社会に浸透した理由を掘り下げて考察してください。 設問 2：前問の特色と対比をふまえ、社会をより良くするために、ChatGPT などの会話型 AI を活用できそうな産業分野や社会問題の具体例をひとつ挙げ、会話型 AI の活用で克服される課題は何か、対話型 AI と人間の役割は何か、会話型 AI と人間はいかに協働できるかを考察してください。

機械工学系、電子情報工学系、建築・都市環境学系の事前課題は次頁にあります。

学系	課題
機械工学系	あなたがこれまでの生活や学習、探究活動の中で見つけた「機械に関わる課題」を一つ取り上げてください。その課題について調べ、考えた内容をもとに、以下の【1】～【3】に答えてください。必要に応じて図や表を用いても構いません。 【1】その課題を取り上げた理由と、背景にある状況を説明してください。 【2】その課題に対して、工学的な視点からどのような解決策が考えられるかを述べてください。 【3】その解決策の有効性と限界、さらに今後深めたい点について述べてください。 ※参考にした文献（新聞や書籍など紙媒体、Web など）や情報があれば、出典を明記してください。
電子情報工学系	課題：あなた自身の経験から、日常における「不便さ」を一つ挙げ、それを課題と設定して電子情報工学の技術を用いてどのように解決できるかを提案してください。 提案にあたっては、以下のいずれか一つの分野に関連づけて考えてください。 ① 情報エレクトロニクス分野 ② 医用工学分野 なお自分で設定する課題ならびにその解決方法について、本学主催のオープンキャンパスや体験型プログラムの内容を使って解答しても構いません。 以下の要件を満たして記述してください： (1) その不便さが生じる具体的な場面や背景を、あなたの実体験をもとに説明してください。 (2) その課題をどのような電子情報機器によって解決しようと考えたのか、具体的に挙げ、技術的な視点から説明してください。 (3) その提案によって、どのような変化が期待できるか、社会的・個人的な影響を考察してください。 (4) あなたの発想や視点に影響を与えた情報源（書籍・ウェブサイト等）を1つ以上挙げ、どのように活かされたかを説明してください。
建築・都市環境学系	あなたの身の回りの都市や地域にある都市空間、社会基盤施設または建築物を一つとりあげ、実際に現地を観察して、問題点や課題について調査・分析してください。そのうえで、建設技術を活用した改善提案をしてください。また、なぜその対象に興味を持ったのか、そして今後大学でどのような技術を学んでいきたいか、あなた自身との関わりについても述べてください。なお、自分で撮影した写真、イラスト、図、グラフなど文章以外の表現を加え、分かりやすい記述に努めてください。

1-8. 文献引用の記載例

文献引用をする場合は、以下のように記載してください。

本文（例）：

ハイブリッド自動車には、シリーズ方式、パラレル方式、スプリット方式がある〔1〕。その中でも最も販売実績がある方式は〇×社が製造・販売しているスプリット方式で、販売実績は2012年時点で400万台を超えている〔2〕。

...

しかしこれらのアイデアは現在の規制〔7〕をクリアすることができておらず、実用化が難しい状況にある。このアイデアは問題解決のために大変に有効であるため、法整備も含めた検討を早急に行う必要があると考える。例えば、車種規制について以下のように改定すれば、現行の規制の趣旨に反することなく、このアイデアを取り入れることができると思われる。

...

本文末尾の文献リスト（例）：

文献

〔1〕 鈴木一郎、日野次郎、光岡三郎、「自動車技術ガイドブック」、茅場出版社、2015.03

〔2〕 〇×社、「H25年プレス発表」：<www.marubatu-motors.co.jp/press2013/>, 参照 2026.08.30

...

〔7〕 国土交通省、対象法令一覧，自動車交通関係：<https://www.mlit.go.jp/onestop/hourei_.html#jido_usya>, 参照 2026.08.30

第1次選考以降の詳細は P.19 以降をご覧ください。

2. 【総合型選抜（とんがり AO）：工学部】

2-1. 総合型選抜（とんがり AO）の求める人物像

工学部

工学部 総合型選抜（とんがり AO）の求める人物像

総合型選抜（とんがり AO）は、少なくとも一つの分野・ことから情熱をもって取り組める素養を持ち、将来、その素養を生かして各学科に関連する分野を第1志望としている受験生を募集します。第1次選考として書類による選考、第2次選考は選考委員による個別面接や口頭試問、志願者自身によるプレゼンテーションを実施し、1人1人丁寧に審査されます。

本選抜は面接・口頭試問に重きを置き、その受け答えにより、基礎的な知識・技能と、主体性を持って学ぶ力を測り、自身が取り組んだ得意分野・ことからについてのプレゼンテーションと質疑応答から、表現力や工学的（または理学的）なセンスを測った上で、総合的かつ多面的に合否を判定します。

2-2. 募集人員

キャンパス	学部	学科	募集人数
東京千住キャンパス	工学部	電気電子工学科 電子システム工学科 応用化学科 機械工学科 先端機械工学科 情報通信工学科	各学科とも 若干名

・本選抜では、1つの学科のみ出願可能です（複数学科ならびに総合型選抜（AO）との併願はできません）。

・通学先のキャンパスは、入学から卒業まで変更ありません。

2-3. 入学者選抜日程

第1次選考出願期間	2026年9月7日（月）～9月10日（木） [当日消印有効] (注)インターネット出願サイトの登録期間は、9月7日（月）10時～9月10日（木）15時までです。 ・出願に際しては、インターネット出願サイトからの出願登録後、入学検定料の納入および出願書類の郵送が必要です。 ・出願書類の郵送は、郵便局窓口から「簡易書留・速達郵送」で送付してください。 (郵便局窓口の営業時間をあらかじめ考慮のうえ、時間に余裕をもって出願登録および入学検定料納入を行ってください。)
第1次選考受験票発行日 (マイページ上での発行)	2026年9月24日（木）13時～ ・インターネット出願サイトのマイページ上から受験票（PDF）をダウンロードしてください。
第1次選考合格発表日 (マイページ上での発行)	2026年10月6日（火）13時～ （詳細は「 3-2. 第1次選考合格発表 」を参照）
第2次選考出願期間	2026年10月6日（火）13時～10月9日（金） ・上記期間内にインターネット出願サイトから出願登録および入学検定料の納入が必要です（出願書類の郵送は必要ありません）。
第2次選考受験票発行日 (マイページ上での発行)	2026年10月20日（火）13時～ ・インターネット出願サイトのマイページ上から受験票（PDF）をダウンロード・印刷してください。
第2次選考試験日	2026年10月24日（土）
最終合格発表日 (マイページ上での発行)	2026年11月2日（月）13時～ （詳細は「 3-7. 最終合格発表 」を参照）
入学手続き金納入期限 (入学金、授業料等)	2026年11月13日（金） ※左記期限までに納入 (詳細は「 3-8. 入学手続 」「 3-9. 入学手続き金および入学後の学費等 」を参照)

2-4. 出願資格・とんがり要件

次の（１）～（４）の条件を満たす者。

（１）志望学科への入学を第一志望とする者。

※他大学との併願を妨げないが、本選抜に合格した場合は本学に入学することを前提条件とする。

（２）以下の①から③のいずれかに該当する者。

①高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を卒業した者、および 2027 年 3 月卒業見込みの者。

②通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者、および 2027 年 3 月修了見込みの者。（注：「通常の課程による 12 年の学校教育を修了」とは、特別支援学校の高等部または高等専門学校第 3 学年修了を指す）

③学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および 2027 年 3 月までにこれに該当する見込みの者。（※）

※出願資格の確認に時間を要する場合があるため、8 月 3 日(月)までに本学への事前審査申請を必要とする（ただし高等学校卒業程度認定試験の合格者および合格見込み者は事前審査申請の対象外とする。）

（３）以下の①および②の要件を全て満たす者。（※（２）①に該当する者のみ適用。ただし（２）②および③に該当する者についても、（３）①の科目に相当する内容を予め十分に学習していることが望ましい。）

①高等学校において、学習指導要領(平成 30 年告示)で定められた以下の全ての科目を履修中または履修済みの者。

（※以下の科目を履修していない場合でも、当該科目と学習指導要領上、同等の内容を含む代替科目を履修しており、かつ学校長がその旨を調査書等において証明可能であれば、本要件を満たすものとする。）

学科	科目
普通科	・数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学 A、数学 B、数学 C） ・外国語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ）
理数科	・数学（理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ） ・外国語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ）
工業科、総合学科、情報科 およびその他の学科	・数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ） ・外国語（英語コミュニケーションⅠ）

②高等学校において、以下の「学習成績の状況」に達している者。

2027 年 3 月卒業見込者については、在籍する高等学校の第 1 学年から第 3 学年 1 学期または前期までの成績とする（既卒者は卒業時の成績とする）。

学部	学習成績の状況
工学部	数 学 3.3 以上かつ外国語 3.3 以上

※上記の学習成績の状況は、出願資格（３）①に記載された科目のみでなく、第 1 学年から第 3 学年 1 学期または前期までの当該教科で修得した全ての科目を含めて算出した値とする。

なお、出願時に第 3 学年前期の成績が確定していない場合は、第 1 学年から第 2 学年までの成績で算出する。ただし、第 3 学年前期の成績が確定次第、速やかに調査書を提出しなければならず、確定した成績が以下の「学習成績の状況」に達していない場合には、出願資格を失い、試験に合格した場合でも合格を取り消す。

③出願資格（２）③で出願予定の者は、事前審査が必要です。2026 年 8 月 3 日（月）までに必ず入試センター（[P1. 入学者選抜全般に関するお問い合わせ先](#)）へお申し出ください。）

※卒業（修了）見込みの者が入学時までに卒業（修了）することができない場合は、入学者選抜に合格しても入学が認められませんのでご注意ください。

- (4) 以下①～⑳に示す 要件（とんがり要件）にあてはまる、
または「類似する」経験や技能を持っている者（自己申告制）。

■ アイデア・創造でとんがり

- ① 人を喜ばせた工作・製作物がある
- ② 工学的に優れたアイデアが主体となる提案や行動で Web/SNS 等ソーシャルメディアでバズったことがある
- ③ GitHub などでプログラムコードを公開している
- ④ 物理・化学の知識を生かし、社会や生活に役立てたことがある
- ⑤ 生成 AI の SDK を使って便利なものを作った
- ⑥ サーバを自前で構築・運用して生活に役立てている

■ 熱中でとんがり

- ⑦ 家電や機器等多くのモノを好奇心から分解、観察して、各種構造や仕組みを理解し、感動したことがある
- ⑧ 何かを作ることに夢中になって寝食を忘れる経験があり、それらに関する成果物がある
- ⑨ 科学技術や物理・化学をテーマにした小説・漫画を書いたことがある
- ⑩ 物理・化学の知識を生かし、部活動や課外活動において、課題を見つけ、独自の工夫で活動の質を向上させた経験がある

■ 好奇心と知識でとんがり

- ⑪ 好きなアニメ・漫画・小説などいずれかについて科学的・工学的・社会的視点から考察し、分かりやすく講義*ができる
- ⑫ 医療、建築、ビジネス、ファッション、コスメ、流行、サブカルチャーなど、いずれかについて科学的・工学的視点を交えて講義*ができる
- ⑬ 歴史上の科学者について科学的・工学的視点を交えて講義*ができる
- ⑭ 相対性理論や量子力学について理系の高校生向けに、分かりやすく講義*ができる
- ⑮ 音を聞いただけで機械の診断、または機種や製品が特定できる能力を持っており、それについて科学的・工学的観点で語る*ことができる
- ⑯ 探究学習において、単なる「調べ学習」にとどまらず、論理的に強固な展開を伴って徹底的にテーマを探究し、知見や提言、成果を導き出した。この成果（成果物も含む）について十分に説明できる

■ 理系科目でとんがり

- ⑰ 数学の教科書に出てくる公式の内、自分の好きな公式については、導出過程の説明を踏まえて、愛を語る*ことができる
- ⑱ 数学、物理、化学、生物、地学のいずれかに対する「愛」が極めて大きいことを日常の活動や実績を伴って語る*ことができる

■ 電大でとんがり

- ⑲ 東京電機大学での学びを生かした製品開発や起業の構想が具体的にあり、これまでに取り組んだ活動や制作物、企画等の経験を踏まえて、プランの全容を説明できる
- ⑳ 将来、技術者として活躍したいと考えており、社会課題などに対する問題意識を持ち、これまで学習・探究・制作等した経験がある。また、その経験を生かし、東京電機大学への入学から卒業、就職後の中長期的なキャリアプランについて、定量的なデータや工学的視点を踏まえ、語る事ができる

*ここで言う「講義」や「語り」は、雑談的な語りで少なくとも 30 分以上は話ができるほどの知識量があることを想定しています

【とんがり報告書に関する補足事項】

とんがり要件は、自己申告制です。どの要件にあてはまるのかについては、ご自身の成果や経験、技能等から判断してください。

また、それぞれのとんがり要件に「類似する」経験や技能については、項目を読み替えることができます(例：⑩物理・化学→数学、⑮音を聞いただけ→目で見ただけ)。読み替える場合は、とんがり報告書の「問 1.」で言及してください。

[本学 Web サイトの総合型選抜（とんがり AO）ページ](#)に、【とんがり報告書(回答のポイント、書き方のポイント、記入例)】を掲載していますので、報告書作成の参考になしてください。

2-5. 出願書類

書 類	内 容
志願票	インターネット出願サイトからの出願登録および入学検定料納入後、マイページから「志願票」（PDF）をダウンロード・印刷すること。 ※詳細は巻末の「インターネット出願の手引き」を参照。
とんがり報告書 (任意提出書類含む)	本学 Web サイトの総合型選抜（とんがり AO）ページより、ファイルをダウンロードすること。 ・ パソコンで入力する場合 は、<Word ファイル>に所定の事項を入力後、印刷すること。 （Word ファイルのレイアウトは変更しないこと。） ・ 手書きで記入する場合 は、<PDF ファイル>を印刷後、所定の事項を記入すること。 （黒ボールペンを使用すること。鉛筆や消えるボールペンは使用しないこと。） ※とんがり報告書の内容に関わるものであれば、追加で別途資料を添付していただいても構わない。 追加資料を提出する場合は、必ず A4 サイズにして、提出すること。
成績・卒業に関する証明書 (調査書等)	出身学校長が作成したもの。 ① 高等学校の卒業見込み者は、第 1 学年から第 3 学年 1 学期または前期までの学習成績・履修科目等が記載されている調査書（要厳封）を提出すること。 ② 高等学校の既卒者の場合は、卒業後に発行された調査書（要厳封）を提出すること。ただし、出身校で保存期限の超過等により調査書が発行されない場合は、卒業証明書と成績証明書（要厳封）を提出すること（成績証明書が発行されない場合は「調査書と成績証明書が発行されない証明書」を代わりに提出）。 ③ 高等学校卒業程度認定試験の合格者は、合格日以降に発行された合格成績証明書（要厳封）を提出すること。合格見込み者は、出願開始日から遡って 3 ヶ月以内に発行された合格見込成績証明書（要厳封）を提出すること。 ④ 上記以外の学校（外国の学校など）においては、成績証明書と卒業証明書（または卒業見込証明書）を提出すること（必要に応じて別途書類の提出を求める場合があります）。
自由提出書類 ※任意提出	① 自分が行ってきた活動について客観的に証明できる書類（提出は任意）。 【例：取得資格証明書、賞状、写真、新聞記事等（コピー可）】 ※A4 サイズに片面印刷とする。

■ 出願書類についての注意事項

- ① 出願書類を受理した後は、原則として記載事項の変更はできません。また、書類の返還も行いません。
- ② 出願書類に不備がある場合、出願者または出身学校などに電話・メール等により個別連絡をします。
- ③ 出願書類に虚偽の記載および不正な申告があった場合は、入学を認めないことがあります。

2-6. 第 1 次選考への出願方法

（1）インターネット出願登録方法

出願期間内に、本学のインターネット出願サイトからの出願登録を行ってください（出願期間最終日は 15 時までに出願登録（支払い方法の確定）を完了させる必要があります）。

出願登録後、引き続き入学検定料の納入および出願書類の郵送をもって、出願手続が完了となります。

詳しくは巻末の「インターネット出願の手引き」を確認の上、手順に従って出願してください。

（２）入学検定料の納入

入学検定料 10,000 円（第 1 次選考分）

- ① インターネット出願登録時に、コンビニエンスストア、クレジットカード、ペイジー（ATM、インターネットバンキング）のうち、いずれかのお支払い方法の選択が可能です。また、いずれのお支払い方法においても、別途、事務手数料が必要です。事務手数料の金額はインターネット出願サイト上で案内します。
 - ② 詳細は巻末の「インターネット出願の手引き」を参照してください。
- ※ 上記で選択した方法以外によるお支払いは一切できません。

（３）出願書類の郵送方法

- ① インターネット出願サイトのマイページから「宛先ラベル」を印刷してください（「志願票」と一緒に印刷されます）。
- ② 各自で用意した角 2 サイズ以上の封筒に、「宛先ラベル」を貼ってください。
- ③ 出願書類をすべて封筒内に封入し、郵便局窓口から【簡易書留・速達郵便（出願期間最終日の当日消印有効）】で郵送してください。

（４）受験票の発行

受験票発行日（「[2-3.入学者選抜日程](#)」参照）以降に、インターネット出願サイトのマイページから、各自でダウンロードをしてください（本学から受験票の郵送はいたしません。また第 1 次選考の受験票は印刷不要です）。受験票の発行により、出願が受理されたことの証明となりますので、各自内容を確認してください。

※ 受験票の発行方法は、巻末の「インターネット出願の手引き」を必ず確認してください。

2-7. 文献引用の記載例

文献引用をする場合は、以下のように記載してください。

本文（例）：

ハイブリッド自動車には、シリーズ方式、パラレル方式、スプリット方式がある〔1〕。その中でも最も販売実績がある方式は〇×社が製造・販売しているスプリット方式で、販売実績は 2012 年時点で 400 万台を超えている〔2〕。

...

しかしこれらのアイデアは現在の規制〔7〕をクリアすることができず、実用化が難しい状況にある。このアイデアは問題解決のために大変に有効であるため、法整備も含めた検討を早急に行う必要があると考える。例えば、車種規制について以下のように改定すれば、現行の規制の趣旨に反することなく、このアイデアを取り入れることができると思われる。

...

本文末尾の文献リスト（例）：

文献

〔1〕 鈴木一郎、日野次郎、光岡三郎、「自動車技術ガイドブック」、茅場出版社、2015.03

〔2〕 〇×社、「H25 年プレス発表」：<www.marubatu-motors.co.jp/press2013/>、参照 2026.08.30

...

〔7〕 国土交通省、対象法令一覧，自動車交通関係：<https://www.mlit.go.jp/onestop/hourei_.html#jido_usya>、参照 2026.08.30

3.【総合型選抜（AO）、総合型選抜（とんがり AO） 共通】

3-1. 第 1 次選考方法

総合型選抜（AO）、総合型選抜（とんがり AO）の第 1 次選考では、受験生より提出された第 1 次選考出願書類を多面的・総合的に評価し、第 1 次選考合格者（第 2 次選考対象者）を決定します。

3-2. 第 1 次選考合格発表

（1）合格発表日

2026 年 10 月 6 日（火）13 時～

（2）合否結果の確認方法

インターネット出願サイトのマイページより、合否照会を行ってください。

※合格発表日より、出願者全員が合否結果を照会できます。

※第 1 次選考に合格し、第 2 次選考への受験意思がある場合には、第 2 次選考出願期間内に出願登録を行ってください。

※合否照会方法の詳細は巻末の「合否照会の方法」を参照してください。

3-3. 第 2 次選考への出願

（1）出願方法

第 2 次選考は、第 1 次選考合格者のみ出願が可能です。

巻末の「インターネット出願の手引き」を確認の上、手順に従って出願をしてください。

第 2 次選考の出願については、出願書類の郵送は不要です。インターネット出願サイトからの出願登録および入学検定料の納入のみを行ってください。

（2）入学検定料の納入

入学検定料 25,000 円（第 2 次選考分）

① インターネット出願登録時に、コンビニエンスストア、クレジットカード、ペイジー（ATM、インターネットバンキング）のうち、いずれかのお支払い方法の選択が可能です。また、いずれのお支払い方法においても、別途、事務手数料が必要です。事務手数料の金額はインターネット出願サイト上で案内します。

② 詳細は巻末の「インターネット出願の手引き」を参照してください。

※ 上記で選択した方法以外によるお支払いは一切できません。

（3）受験票の発行および印刷

① 受験票発行日（入学者選抜日程(P5 または P14)参照）以降に、インターネット出願サイトのマイページから各自でダウンロード・印刷（A4 サイズ、白黒・カラーいずれでも可）してください（本学から受験票は郵送されません）。受験票の発行により、出願が受理されたことの証明となりますので、各自内容を確認してください。

② 印刷した受験票は、試験当日に忘れずに持参してください（紛失した場合、再度印刷してください）。

※ 受験票の発行方法は、巻末の「インターネット出願の手引き」を必ず確認してください。

3-4. 第2次選考の試験会場

学 部	試験会場（本学キャンパス）
システムデザイン工学部 未来科学部 工学部	■東京千住キャンパス（東京都足立区千住旭町5番） アクセス MAP（交通案内）  （※試験当日は1号館1階正面入口へお越しのうえ、掲示等の案内に従ってください）
理工学部	■埼玉鳩山キャンパス（埼玉県比企郡鳩山町石坂） アクセス MAP（交通案内）  （※東武東上線 高坂駅(西口)からの無料スクールバスの時刻表もこちらに掲載します） （※試験当日は本館1階正面入口へお越しのうえ、掲示等の案内に従ってください）

3-5. 第2次選考の詳細

システムデザイン工学部

（1）試験日および試験会場

試験日	2026 年 10 月 24 日（土）
集合時刻	9 時 30 分 ※志願者数が多い場合は、13 時 00 分となる場合があります。自身の集合時刻は必ず受験票で確認してください。
試験会場	東京電機大学 東京千住キャンパス（ 3-4. 第2次選考の試験会場 参照）

（2）選考方法：以下の試験内容により多面的・総合的に評価する（5段階評価）。

学科	試験内容および時間
情報システム工学科	10：00～（集合時刻が13：00の場合は13：30～） プレゼンテーションおよび個別面接（口頭試問を含む）
デザイン工学科	※口頭試問の出題範囲は、数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ）の基礎知識とする。黒板（またはホワイトボード）を使用する場合がある。

◆プレゼンテーションおよび個別面接（口頭試問を含む）について

- ・プレゼンテーション 10 分・個別面接（口頭試問を含む） 20 分の合計 30 分程度。
- ・プレゼンテーションにおいては、志望する学科のアドミッションポリシーおよび総合型選抜（AO）の求める人物像に基づき、今までひたむきに打ち込んできた活動経験や学習内容、入学後に学びたい事、将来の夢、勉学意欲、入学意欲等を自由にアピールする。その際、制作物を持ち込んで披露することや、パソコンやホワイトボード・プロジェクター等を使用することも可。
- ・個別面接においては、出願書類、プレゼンテーション内容等に基づいて質疑応答を行うほか、口頭試問を実施する。

未来科学部

（１）試験日および試験会場

試験日	2026 年 10 月 24 日（土）
集合時刻	9 時 30 分 ※志願者数が多い場合は、13 時 00 分となる場合があります。自身の集合時刻は必ず受験票で確認してください。
試験会場	東京電機大学 東京千住キャンパス（ 3-4. 第 2 次選考の試験会場 参照）

（２）選考方法：以下の試験内容により多面的・総合的に評価する（５段階評価）。

学科	試験内容および時間
建築学科	10：00～（集合時刻が 13：00 の場合は 13：30～） プレゼンテーションおよび個別面接（口頭試問を含む）
情報メディア学科	
ロボット・メカトロニクス学科	

◆プレゼンテーションおよび個別面接（口頭試問を含む）について

・プレゼンテーション 10 分・個別面接（口頭試問を含む）20 分の合計 30 分程度。

・プレゼンテーションにおいては、志望する学科のアドミッションポリシーおよび総合型選抜（AO）の求める人物像に基づき、今までひたむきに打ち込んできた活動経験や学習内容、入学後に学びたい事、将来の夢、勉学意欲、入学意欲等を自由にアピールする。その際、制作物を持ち込んで披露することや、パソコンやホワイトボード・プロジェクター等を使用することも可。

・個別面接においては、出願書類、プレゼンテーション内容等に基づいて質疑応答を行うほか、口頭試問を実施する。

※口頭試問の出題範囲について

学科	口頭試問の出題範囲
建築学科	本学一般選抜と同等の数学・英語・物理の基礎知識とする。 黒板（またはホワイトボード）を使用する場合がある。
情報メディア学科	数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ａ・数学Ｂ〔数列〕・数学Ｃ〔ベクトル〕）の基礎知識とする。 黒板（またはホワイトボード）を使用する場合がある。
ロボット・メカトロニクス学科	本学一般選抜と同等の数学・英語・物理の基礎知識とする。 黒板（またはホワイトボード）を使用する場合がある。

理工学部

（１）試験日および試験会場

試験日	2026 年 10 月 24 日（土）
集合時刻	9 時 30 分 ※志願者数が多い場合は、13 時 00 分となる場合があります。自身の集合時刻は必ず受験票で確認してください。
試験会場	東京電機大学 埼玉鳩山キャンパス（3-4. 第 2 次選考の試験会場参照）

（２）選考方法：以下の試験内容により多面的・総合的に評価する（５段階評価）。

学系	試験内容および時間
理学系	10：00～（集合時刻が 13：00 の場合は 13：30～） プレゼンテーションおよび個別面接（口頭試問を含む） ※口頭試問の出題範囲は、数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学 A、数学 B（数列）、数学 C（ベクトル））、物理（物理基礎）、化学（化学基礎）のうち、出願時に選択した 1 科目の基礎知識とする。黒板（またはホワイトボード）を使用する場合がある。
生命科学系	10：00～（集合時刻が 13：00 の場合は 13：30～） プレゼンテーションおよび個別面接（口頭試問を含む） ※口頭試問の出題範囲は、数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学 A、数学 B（数列）、数学 C（ベクトル）、数学Ⅲ）、物理（物理基礎、物理）、化学（化学基礎、化学）、生物（生物基礎、生物）のうち、出願時に選択した 1 科目の基礎知識とする。黒板（またはホワイトボード）を使用する場合がある。
情報システムデザイン学系	10：00～（集合時刻が 13：00 の場合は 13：30～） プレゼンテーションおよび個別面接（口頭試問を含む） ※口頭試問の出題範囲は、数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学 A、数学 B（数列）、数学 C（ベクトル））と英語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ）の基礎知識、および時事問題とする。黒板（またはホワイトボード）を使用する場合がある。
機械工学系	10：00～（集合時刻が 13：00 の場合は 13：30～） プレゼンテーションおよび個別面接（口頭試問を含む） ※口頭試問の出題範囲は、数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ）、物理（物理基礎、物理）とする。黒板（またはホワイトボード）を使用する場合がある。
電子情報工学系	10：00～（集合時刻が 13：00 の場合は 13：30～） プレゼンテーションおよび個別面接（口頭試問を含む） ※口頭試問の出題範囲は、物理（物理基礎、物理）の基礎知識とする。黒板（またはホワイトボード）を使用する場合がある。
建築・都市環境学系	10：00～（集合時刻が 13：00 の場合は 13：30～） プレゼンテーションおよび個別面接（口頭試問を含む） ※口頭試問の出題範囲は、数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学 A、数学 B（数列）、数学 C（ベクトル））、英語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ）の基礎知識とする。黒板（またはホワイトボード）を使用する場合がある。

◆プレゼンテーションおよび個別面接（口頭試問を含む）について

- ・プレゼンテーション 10 分・個別面接（口頭試問を含む）20 分の合計 30 分程度。
- ・プレゼンテーションにおいては、志望する学系のアドミッションポリシーおよび総合型選抜（AO）の求める人物像に基づき、今までひたむきに打ち込んできた活動経験や学習内容、入学後に学びたい事、将来の夢、勉学意欲、入学意欲等を自由にアピールする。その際、制作物を持ち込んで披露することや、パソコンやホワイトボード・プロジェクター等を使用することも可。
- ・個別面接においては、出願書類、プレゼンテーション内容等に基づいて質疑応答を行うほか、口頭試問を実施する。

工学部**（１）試験日および試験会場**

試験日	2026 年 10 月 24 日（土）
集合時刻	9 時 30 分 ※志願者数が多い場合は、13 時 00 分となる場合があります。自身の集合時刻は必ず受験票で確認してください。
試験会場	東京電機大学 東京千住キャンパス（ 3-4. 第 2 次選考の試験会場 参照）

（２）選考方法：以下の試験内容により多面的・総合的に評価する（５段階評価）。

学科	試験内容および時間
電気電子工学科	10：00～（集合時刻が 13：00 の場合は 13：30～） プレゼンテーションおよび個別面接（口頭試問を含む） ※口頭試問の出題範囲は、数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ）の基礎的内容とする。
電子システム工学科	
応用化学科	
機械工学科	
先端機械工学科	
情報通信工学科	

◆プレゼンテーションおよび個別面接について

- ・プレゼンテーション(質疑応答含む)15分・個別面接 15 分の合計 30 分程度。
- ・プレゼンテーションは通常の個別面接とは異なり、面接委員に対して、今までの活動経験や学習経験の中から、特に誇れる事柄を自由にアピールする。その際、制作物を持ち込んで披露したり、パソコンの画面を投影したり、ホワイトボードを利用することも可。

プレゼンテーションの準備にあたっての留意点

- グループでの活動について述べる場合は、受験生自身の役割分担や貢献を明確にすること。
- 上級生等からの引き継ぎのある活動について述べる場合は、受験生自身による改善点や創意工夫を明確にすること。
- 公的資格について述べる場合は、当該資格について簡単に説明すること。
- アピールする活動経験や学習経験と入学後に学びたい事、将来の夢との関係に言及すること。

3-6. 試験当日に関する注意事項

- (1) 第2次選考は、第1次選考に合格した者だけが受験できます。
- (2) 第2次選考当日の公共交通機関の遅れ等を考慮し、集合時刻に間に合うよう、十分余裕を持って来場してください。試験当日、集合時刻までに試験会場に到着できない可能性がある場合は、まずは速やかに本学入試センターへ電話連絡してください。集合時刻までに到着しなかった場合には、受験を認めないことがありますので注意してください。ただし、大規模な公共交通機関の遅れなどが発生した場合による遅刻に対しては、特別な配慮を行う場合があります。その際は、本学WEBサイトに掲載（<https://www.dendai.ac.jp/>）または出願時に登録したメールアドレス宛に受験対応等についてお知らせします。
- (3) 受験生用の駐車場・駐輪場はありません。試験会場にお越しの際は、公共交通機関を利用してください。
- (4) 受験に際して宿泊を必要とする場合は、ご自身で手配をしてください（本学では宿泊先の斡旋等は行っていません）。
- (5) 第2次選考当日は、筆記用具等のほか、インターネット出願サイトのマイページより印刷した受験票、生徒手帳等の身分証明書を持参し、指定の集合時刻・場所にお越しください。
- (6) 受験票には、表面・裏面ともに書き込みを行うことはできません（不正行為とみなす場合があります）。
- (7) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、その他の電子機器類は、試験時間中は必ず電源を切り、カバンにしまってください。
- (8) プレゼンテーションおよび個別面接において、許可されていないものを身に付けたり、手に持っているなどした場合、不正行為とみなすことがあります。
- (9) 受験生並びに本学教職員のマスク着用は「個人の判断」に委ねます。マスクを着用される場合は、本人確認の為に一時的に着脱をお願いすることがあります。
- (10) 試験を欠席する場合は、早めに本学入試センターへ連絡してください。なお、体調不良等により欠席した場合でも、原則として追試験や振替受験等の措置はありません。
- (11) 今後の社会的動向等の変化により、選考方法や実施方法に変更が生じる可能性があります。その際には、本学WEBサイト（<https://www.dendai.ac.jp/>）にて通知いたします。

3-7. 最終合格発表

(1) 合格発表日

2026年11月2日（土）13時

(2) 合否結果の確認方法

インターネット出願サイトのマイページより、合否の照会を行ってください。

- ※ 合格発表日より、第2次選考の出願者全員が合否結果を照会できます。
- ※ 合格者のみ、マイページから「合格者ポータルページ」にアクセスできます。
- ※ 詳細は巻末の「合否照会の方法」をご参照ください。

3-8. 入学手続

（１） 入学手続金納入期限

2026 年 11 月 13 日（金）

（２） 入学手続方法

- ① （１）の入学手続金納入期限までに、入学手続金（入学金、授業料(前期分)等）を全額納入してください（詳細は、巻末の「入学手続の方法」を参照してください）。入学手続金の金額等は、「[3-9. 入学手続金および入学後の学費等](#)」を参照してください。
- ② 入学手続金の納入に際しては、銀行振込（本学所定の振込依頼書（「合格者ポータルページ」よりダウンロード・印刷）、ペイジー（「Pay-easy」マークのある金融機関 ATM またはインターネットバンキング）、クレジットカードのうちいずれかの支払い方法を選択し、納入を行ってください。
※支払い方法によって支払手数料が異なります。納入方法等の詳細は、合格者ポータルページの「入学手続金納入要項」や納入手続の支払い画面で確認してください。
- ③ **入学手続金納入期限までに入学手続金の納入を完了しない場合は、入学の意思がないものとし、入学辞退とみなします。また、入学手続金納入期限を過ぎてからの納入はできません。**入学手続未完了者に対して個別に手続催告等の通知は行いません。各自の責任で手続を完了してください。
- ④ 入学手続金の納入のほか、入学までに必要なその他の手続については、「合格者ポータルページ」や本学 WEB サイトに掲載します。4 月の入学時までは引き続き「合格者ポータルページ」や本学 WEB サイトを確認してください。
- ⑤ 入学に際しては、「誓約書・承諾書」のほか、連帯保証人（日本在住の方）による「保証書」の提出が必要です。書類の取得方法ならびに提出方法・提出時期等は、「合格者ポータルページ」で案内します。
- ⑥ 入学手続金納入後に入学を辞退する場合は、「合格者ポータルページ」上での入学辞退申請が必要です。
なお、入学手続金のうち、入学金については、本学に入学し得る地位を取得するための対価としての性質を有していますので、納入後に入学を辞退する場合であっても、その地位を既に取得しているため、返還は行いません。ただし、授業料・受託諸会費については、納入後に入学を辞退する場合、所定の手続を行うことにより返還します（2027 年 3 月 31 日までに入学辞退申請が必要です。それ以降の申請は一切受付いたしません）。
入学辞退申請および入学手続金返還手続の詳細は、合格者を対象に、「合格者ポータルページ」または本学 WEB サイトで案内します（1 月中旬頃掲載予定）。

3-9. 入学手続き金および入学後の学費等

（１）初年度学費等（入学手続き金および授業料(後期分)）

①2027(令和9)年度入学生の初年度学費等（入学手続き金および授業料（後期分））は下表のとおりです。

※入学金、授業料（前期分）、受託諸会費は、入学手続き金として入学手続き時に納入します。

※受託諸会費は、入学手続き時に必ず納入する費用ですが、現在金額が未定のため、前年度の金額を参考として記載しています。

②授業料（後期分）は入学後に納入します（7月頃、保証人宛に振込用紙を送付。納入期限は10月末日）。

※上記の納入期限が金融機関の休日にあたる場合は、翌営業日が納入期限となります。

■2027(令和9)年度入学生 初年度学費等（入学手続き金および授業料（後期分））

(単位：円)		入学金	授業料		受託諸会費 ^{注1}	合計
			前期分	後期分		
■システムデザイン工学部 全学科	入学手続き金	250,000	750,500	—	24,160	1,024,660
	入学後の学費	—	—	750,500	—	750,500
■未来科学部 ・情報メディア学科、 ・ロボット・メカトロニクス学科	入学手続き金	250,000	771,000	—	24,160	1,045,160
	入学後の学費	—	—	771,000	—	771,000
■理工学部 全学系	入学手続き金	250,000	730,500	—	24,160	1,004,660
	入学後の学費	—	—	730,500	—	730,500

※「留学」の在留資格を保有している外国人留学生については、入学後、留学生支援に係る費用として、別途、授業料 100,000 円(年額)を徴収します。詳細は入学予定者に対して後日お知らせします。

（２）２年次以降の学費等

２年次以降の学費等は下表のとおりです（上級年次に進級できずに留年した場合は、下表の金額に関わらず、当該年度の正規進級学年次の学費等が適用されます。）。

授業料（年額）は、一括もしくは前期・後期の年２回に分けて納入します。

■2027(令和9)年度入学生 ２年次以降の学費等（授業料）（年額）

(単位：円)	授業料（年額）		
	２年次	３年次	４年次
■システムデザイン工学部 全学科 ■工学部 全学科 ■未来科学部 ・情報メディア学科、 ・ロボット・メカトロニクス学科	1,525,000	1,579,000	1,603,000
■未来科学部 建築学科	1,566,000	1,620,000	1,644,000
■理工学部 全学系	1,485,000	1,539,000	1,563,000

※上記の学費（授業料）に加えて、年度ごとに受託諸会費^{注１}の納入が必要です（金額未定）。

注１：受託諸会費の内訳について

受託諸会費名称	内容
後援会費	後援会は在学生の父母・保証人等を会員とする団体であり、会員・在学生に対して様々な支援事業を行っています。在学中に毎年１回、会費をお支払いいただきます。
自治会費	自治会は全学生により構成される団体です。本学も学生による自主的な課外活動等を全面的に支援しております。在学中に毎年１回、会費をお支払いいただくほか、入学時のみ入会金をお支払いいただきます。
校友会費積立金	校友会は卒業生および在学生により構成される団体であり、本学と連携し、学園の発展に寄与しています。在学中に毎年１回、積立金をお支払いいただき、積立金は卒業後、校友会費に充当されます。
学生教育研究災害障害保険料 （学研災）	学研災は学生生活において被った災害に対して必要な給付を行う補償制度です。入学時に正規在学期間分の保険料をお支払いいただきます。
学研災付帯賠償責任保険料 （学研賠）	学研賠は学生生活において他人にケガを負わせた場合や他人の財産を損壊した場合等に、賠償責任を負担することにより被る損害を補償する制度です。入学時に正規在学期間分の保険料をお支払いいただきます。

3-10. 入学後に使用するパソコン

●本学では、ノートパソコンを授業中および予習・復習等の勉学に活用する教育を行っているため、入学後は学生各自でノートパソコンを保有する必要があります（ただし理工学部では、入学する学系によって、入学後すぐに購入する必要があるかどうかは異なります。）。

●準備していただくノートパソコンの機能および性能（スペック）、学科・学系推奨機種等の詳細は、合格者（入学予定者）を対象に、本学 WEB サイト等より、１月にお知らせします。

3-11. 入学前教育の実施

本学では、総合型選抜（AO）、総合型選抜（とんがりAO）での合格者（入学予定者）に対し、数学、英語、理科の基礎学力向上と大学の専門教育の基礎として必要な知識を身に付けることを目的に「入学前教育」を実施しています。この講座ではWEBによる映像教材をもとに自宅で学習し、レポート課題、添削指導などにより理解度を深めていきます（実施科目・教育方法・受講料は学部・学科・学系により異なります）。入学予定者は特段の事情がない限り受講してください。

受講料については、費用の一部を大学で補助いたしますが、受講者には2万円から3万円のご負担をお願いすることになります。

詳細は、合格発表後の12月以降に本学WEBサイト等より案内します。

3-12. よくある質問

■出願について

Q.	総合型選抜（AO）・総合型選抜（とんがりAO）は、他大学との併願は可能ですか？
A.	総合型選抜（AO）・総合型選抜（とんがりAO）は、「本学が第一志望であること」が出願資格となっています。他大学との併願は妨げませんが、本選抜に合格した場合は本学に入学することを出願の前提条件としています。 理工学部の場合は総合型選抜（AO）については、他大学との併願可としています。

Q.	履修科目の要件を満たしていないのですが、出願はできないのでしょうか？
A.	出願資格として指定する履修科目の要件は、必ず満たす必要があります。なお、指定された履修科目を履修していない場合でも、当該科目と学習指導要領上、同等の内容を含む代替科目を履修しており、かつ学校長がその旨を調査書等において証明可能であれば、本要件を満たすものとします。

Q.	理工学部で実施している「体験型プログラム」に参加していませんが、理工学部に出願できますか？
A.	出願できます。理工学部で実施している体験型プログラムは、参加者の探究活動を支援し、そこで学んだ成果を理工学部の総合型選抜（AO）における各選考（出願書類、プレゼンテーション、個別面接等）などにも自由に活用してもらうことを目的に開催しています。本選抜における求める人物像（評価する内容）は多岐にわたりますので、本プログラム参加有無に関わらず、これに合致する方を理工学部においては積極的に評価をします。

Q.	第1次選考事前課題についての質問は可能ですか？
A.	申し訳ございませんが、要項上に記載された内容以外についてはお答えできません。

Q.	出願登録を行い、入学検定料を支払った後に、出願登録内容の間違いに気づきました。どのようにすればよいですか？
A.	間違いの内容によって対応が異なりますので、インターネット出願サイト「よくある質問」の「間違い・修正」の項目をご確認ください（ご不明な点は本学入試センター（ P1.入学者選抜全般に関するお問い合わせ先 ）へお問い合わせください）。

Q.	受験票が自宅に郵送されません。
A.	受験票は郵送しておりません。受験票発行日にインターネット出願サイトのマイページ上で受験票（PDF）を公開します。 第2次選考の試験当日は、印刷して忘れずに持参してください。

■試験当日について

Q.	試験会場において保護者控室はありますか？
A.	保護者控室は用意しておりません。

Q.	試験会場に自家用車で来ることは可能でしょうか？
A.	可能ですが、学外者向けの専用駐車場が無いことや、交通渋滞等により集合時刻に遅刻した場合においては受験上の配慮は行わないことなどから、可能な限り、鉄道等の公共交通機関の利用を推奨します。 なお、埼玉鳩山キャンパス会場（理工学部）においては、東武東上線・高坂駅(西口)から無料でスクールバスの利用が可能です。

【総合型選抜（AO）、総合型選抜（とんがりAO）共通】

Q.	理工学部を受験するのですが、東武東上線・高坂駅からのスクールバス時刻表を教えてください。
A.	本学の埼玉鳩山キャンパスにて運行しているスクールバス時刻表は、WEB サイトにてご案内しております（「3-4. 第2次選考の試験会場」を参照ください）。 また、試験当日は高坂駅（西口）より臨時ダイヤ（時刻表）でのスクールバスを運行する予定です。試験当日の2週間前までには同ページ内で時刻表の掲載をいたします。 なお、高坂駅以外から発車するスクールバス（北坂戸駅、熊谷駅、鴻巣駅）については、主に本学学生等を乗車対象としていますので、受験生のご利用はお控えください。

Q.	個別面接およびプレゼンテーションの終了予定時刻を教えてください。
A.	個別面接およびプレゼンテーションは決められた順番に行いますので、終了時刻は一人ひとり異なります。よって終了予定時刻を予めお伝えすることはできません。

Q.	口頭試問の実施方法、内容について教えてください。
A.	口頭試問の実施方法、内容などについては、入学者選抜要項でお知らせしていること以外はお答えすることはできません。

Q.	試験当日に欠席することになりましたが、事前に大学への連絡は必要ですか？ また、追試や振替受験などは別途ありますでしょうか？
A.	試験当日に欠席する場合は、お早めに本学入試センターへご連絡をお願いします。 なお、いかなる理由の欠席であっても、追試験や振替受験などの実施予定はなく、入学検定料の返還も行いません。

Q.	電車が遅延しており、集合時刻に間に合いません。どうしたらいいでしょうか？
A.	大幅な電車遅延など、やむを得ない事情があると本学が認めた場合に限り、特別に受験上の配慮（試験時間の繰下げなど）をすることもありますので、電車等から降りた際に本学入試センターにご連絡のうえ、落ち着いて会場にお越しください（振替輸送等を行っている場合は、そちらを利用してください）。 ただし、自家用車・路線バスなどの道路渋滞等、その他自己の都合（寝坊など）による遅刻については原則として特別な配慮はいたしません。 なお、大幅な電車遅延などが発生しており、多くの受験生に影響がある場合に限り、本学 WEB サイト（https://www.dendai.ac.jp/）でも受験時の対応などについてお知らせする場合があります。

■入学手続について

Q.	入学手続は、具体的に何をすればよいでしょうか。
A.	入学手続に際しては、入学手続金納入期限までに入学手続金（入学金、授業料等）を納入していただく必要があります。納入方法等については、合格者を対象に「合格者ポータルページ」にてご案内しますので、必ずご確認ください。 なお、期限までに入学手続金の納入が行われなかった場合は入学辞退者として扱い、以降の納入は受け付けませんので、入学希望者は忘れずに期間内に納入してください。（詳細は「3-8. 入学手続」参照） また、入学手続金の納入以外の必要な手続については、「合格者ポータルページ」にて案内します。

■その他

Q.	昨年度の受験者数や合格者数について知りたいです。
A.	以下の WEB サイト上でご案内しております。（ https://www.dendai.ac.jp/about/admission/nyushi_data/ ）

Q.	過去の第1次選考事前課題の過去問題は公開していますか？
A.	総合型選抜（AO）、総合型選抜（とんがりAO）については、過去問題（課題含む）の公開は行っておりません。

3-13. その他

（１）障害等がある方への受験上の配慮および入学後の支援（合理的配慮）について

本学受験に際し、障害ならびに病気・負傷等およびその他事由により、受験上の配慮を必要とする場合は、以下の WEB サイトからの申請が必要です。必要な方は、原則として出願開始日の 2 週間前までに申請してください。

<https://www.dendai.ac.jp/about/admission/undergraduate/gouritekihairyo.html>

なお、本学への入学に際して、障害のある方などで、修学上の支援（合理的配慮）を必要とする場合の事前の確認方法等についても、上記の WEB サイトにてご案内しております。

（２）高等教育の修学支援新制度

本学は、文部科学省「高等教育の修学支援新制度」の対象校として認定されています。また、全学部（学科・学系）が本制度第Ⅳ区分（私立理工農系）の対象機関です。

本制度は、大学等における修学の支援に関する法律に基づき、経済的な理由で進学や修学を断念することがないよう、所定の要件を満たした学生を対象に、①給付型奨学金ならびに②入学金および授業料減免（授業料等減免）の支援を受けることができるものです。

原則として、日本学生支援機構の①給付型奨学金に申請し、第Ⅰ～Ⅳ区分、多子世帯に採用となった方は、本制度における②授業料等減免の対象者としても同時に認定されます。また、納入済の入学金（入学金および授業料(前期分)）については、②授業料等減免の対象者として認定後、減免相当額を還付（例年 7 月～9 月頃予定）します。

本学入学時までに①給付型奨学金の採用候補者となった方については、本学入学後に各キャンパスの学生厚生担当窓口にて所定の申請を行ってください。また申請手続きは、例年 4 月上旬頃に「進学届」の提出等を行う必要があります。

(<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/yoyaku/yoyakukouhosha/index.html>)

なお、「高等教育の修学支援新制度」は、入学後に新規申請を行うことも可能です。申請手続きに関する詳細は、後日入学予定者向けに本学 WEB サイト等で案内します。

（３）国の教育ローン（日本政策金融公庫）制度について

本学に入学を希望する方の保護者の方は日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を申し込むことができます。「国の教育ローン」は、教育に必要な資金を融資する公的な制度です。申し込みから審査までに時間を要する場合がありますので、合格発表前に関わらずお早めに申し込みください。

詳細は、下記日本政策金融公庫の WEB サイトをご覧ください、教育ローンコールセンターに直接お問い合わせください。

日本政策金融公庫 教育ローンコールセンター

T E L : 0570-008656 または 03-5321-8656（月～金 9:00～19:00）

日本政策金融公庫 国の教育ローン WEB サイト

<https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/jippan.html>

（４）各種奨学金制度について

各種奨学金一覧（2026 年度版）は、以下の WEB サイト内で案内しています。

<https://www.dendai.ac.jp/about/campuslife/scholarship.html>

（５）日本国以外の国籍を有する方へ

日本国以外の国籍を有する者は、本学入学時に出入国管理および難民認定法に基づく本邦で活動するために必要とされる適切な在留資格を保有している必要があります。在留資格に関してご不明な点があれば、日本国の出入国在留管理庁にお問い合わせください。

インターネット出願の手引き

出願は、この手引きに従って以下の手順で行ってください。

インターネット出願登録だけでは出願が完了しません。

必ず「志願票」および「出願書類」を郵送してください。

〔出願手順〕

- STEP 1 予め写真データを準備してください
- STEP 2 インターネット出願サイトで必要事項を登録してください
- STEP 3 入学検定料を納入してください
- STEP 4 出願書類を郵送してください
- STEP 5 出願が受理されるまでお待ちください
- STEP 6 受験票発行日に受験票を確認してください

■ インターネット出願における注意事項

- インターネット出願登録で不具合が起きた時は、必ず東京電機大学入試センターまでお問い合わせください。特に出願期間終了後は一切の対応ができかねますので、必ず出願期間内に余裕をもってご連絡ください。
- この手引きに掲載している画面の構成や内容は変更される場合があります。実際の画面の指示に従って操作してください。

STEP1 予め写真データを準備してください

インターネット出願登録の過程で、顔写真データをアップロードする手順があります。
予め写真データを準備してください。

〔登録する写真データの要件〕

- ファイルサイズが 20MB 以下であること。
- ファイル形式は JPEG（拡張子「.jpg」「.jpeg」）もしくは PNG（拡張子「.png」）であること。
- 縦横の比率は任意です（インターネット出願登録の際に、画面上で確認しながら指定する比率に切り抜きます）。

〔注意点〕

- 出願 3 ヶ月以内に撮影したもので、上半身、正面、脱帽、背景は無地に限ります。
- 個人が特定しづらいもの、およびアプリ等で加工したものは受付できません。
- 出願時にアップロードした写真は、本学に入学した場合に学生証の写真として使用しますので、私服をおすすめします。
- 紙の写真は使用できません。また、紙の写真をスマートフォン等で撮影したものも使用できません。
必ず本人を直接撮影してください。

〔適切な写真の例〕



- * 背景は無地（白、青、またはグレー）の壁をバックに撮影してください。
- * 壁に近づきすぎると影が濃く出て輪郭が分からなくなる恐れがあります。
- * 蛍光灯の下で撮影すると顔に影がかかってしまう恐れがあります。

〔適切でない写真の例〕 以下のような写真は受付できません。



背景や顔に影がある



枠からはみ出ている



小さく写っている



背景が無地でない／他の物が写り込んでいる



ぼやけている



髪で目元や顔の輪郭が隠れている



正面を向いていない



照明がメガネに反射して目元が鮮明でない

STEP2 インターネット出願サイトで必要事項を登録してください

インターネット出願サイトは出願開始日の **10:00** から出願登録ができるようになります。
出願期間最終日は、**15:00** まで登録が可能です。それ以降は出願登録できませんので注意してください。

STEP2-（1） 本学 WEB サイトから、インターネット出願サイトにアクセスしてください。

出願期間中は、本学の WEB サイトに「インターネット出願サイト」にリンクしたバナーを掲出します。本学の WEB サイトで、出願する選抜の最新の情報を確認したうえでバナーをクリックして、「インターネット出願サイト」へ移動してください。

〔東京電機大学 受験生・高校生の方〕

<https://www.dendai.ac.jp/prospective-students/>



東京電機大学 入学選抜
**インターネット出願サイト
(マイページ)**

出願登録・合格者ポータル等
こちらから

※バナーのデザインは変更される場合があります。

STEP2-（2） 画面の指示に従って必要事項を入力してください。

マイページを作成後、新規出願や出願履歴の確認等を行うことができます。また、出願登録及び入学検定料納入完了後には志願票や受験票の印刷、合格者ポータルページの参照等を行うことができます。



①出願登録開始
(マイページ登録)



②マイページ
(出願する選抜・学部・学科・
学系を選択)



③出身校の登録
(※選抜種別によってはこの画面を
利用しない場合もあります)



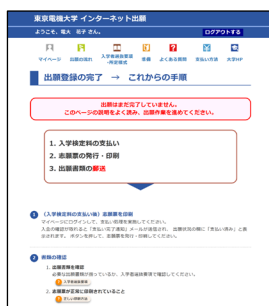
④個人情報等の登録



⑤写真の登録



⑥出願登録内容の確認



⑦登録完了画面
(まだ出願は完了していません)



⑧マイページに戻る
(STEP3 入学検定料の納入に進む)

※ 本学システムで扱うことができない漢字は、受験の際に使用することができません。

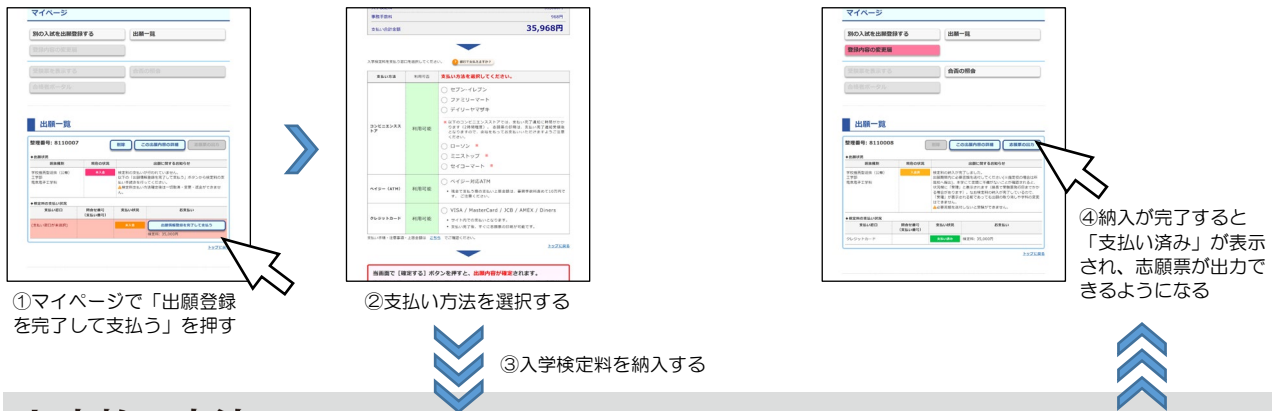
利用できない漢字を入力し、出願登録画面でエラーが表示された場合は、代替の漢字を使用してください。

※ 共有 PC (共用パソコン) を使用する際は、セキュリティと個人情報保護の観点から、使用後は必ずマイページからログアウトしてください。

※ 総合型選抜（はたらく学生）は入学検定料が免除されるため、この STEP 3 の手順は必要ありません。出願登録後すぐに志願票が印刷できるようになりますので、STEP 4 に進んでください。

STEP3 入学検定料を納入してください

出願登録が完了したら、マイページに戻り、「出願登録を完了して支払う」ボタンを押してください。画面の指示に従って支払い方法を選択・確定し、各支払い方法に従って入学検定料を納入してください。



お支払い方法 コンビニエンスストア、クレジットカード、Pay-easy(ペイジー)のいずれかでお支払いください。

コンビニエンスストア 現金支払い ■コンビニ設置のATMは利用できません。 ■コンビニでは現金のみの取扱いとなります。				
セブンイレブン	ファミリーマート	ローソン・ミニストップ	デイリーヤマザキ	セイコーマート
【レジへ】	【マルチコピー機】	【Loppi】	【レジへ】	【レジへ】
【払込票番号】をメモするか、 「払込票を発行する」ボタンを押すと表示される「インターネットショッピング払込票」を印刷 【払込票番号】もしくは【払込票】を持ってレジでお支払い	【代金支払い】を選択 【番号入力】を選択 【第1番号（5桁）】 【第2番号（12桁）】を入力 端末から出力された申込券を持ってレジでお支払い	【各種番号をお持ちの方】を選択 【受付番号（6桁）】を入力し、【次へ】ボタンを押す お申込み時に登録した電話番号を入力し「次へ」を押す 内容確認後「了解」ボタンを押す 端末から出力された申込券を持ってレジでお支払い	レジで「オンライン決済」を申し込む レジ画面で決済番号を入力 内容確認後レジでお支払い	レジで「インターネット支払い」と伝える お客様側のレジ画面に【受付番号】 【確認番号】を入力 支払内容の確認画面が表示 OKを押してお支払い

※支払方法、コンビニは変更になる場合があります。※店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。

ペイジー インターネットバンキング・ATM(現金/キャッシュカード)		クレジットカード
ご契約の金融機関から支払いが可能か、下記のURLでご確認のうえ、ご契約の金融機関で利用可能な方法でお支払いください。 http://www.transfernet.jp/gu/pay-easy/		VISA, Mastercard, JCB, American Express, Diners 利用可能なカードブランド ※カードの名義人は志願者本人でなくとも構いません。
インターネットバンキング	ATM(現金/キャッシュカード)	
支払い手順は、それぞれの金融機関のインターネットバンキングサイトにてご確認ください。お支払いに必要な情報は以下のとおりです。 (A) 収納機関番号:【58082】 (B) 【お客様番号】 (C) 【確認番号】	支払い時、「登録受付完了の通知メール」に記載されている「支払う際に必要な番号」をお持ちください。 ※現金取扱いの場合は、入学検定料の総額が10万円未満の場合のみ支払いが可能です。10万円を超える場合は、キャッシュカードを利用してください。 ゆうちょ銀行・pay-easy対応のATMを利用 【税金・各種料金(ペイジー)】を選択 収納機関番号を入力 お客様番号・確認番号を入力 支払い方法(現金またはキャッシュカード)を選択し、入学検定料を支払う	

■注意事項

- **支払方法を確定すると、実際の入金の有無に関わらず出願内容の変更・取消・修正はできなくなります。支払方法の確定をする前に必ず出願内容を再確認してください。**
- **ローソン・ミニストップ・セイコーマート支払いの場合は、マイページに入金情報が反映されて志願票が印刷できるようになるまでに最長で2時間程度を要する場合があります。**この反映までの時間を理由とした出願期限の延長はいたしませんので、余裕をもって出願手続きを行ってください。
- コンビニエンスストアまたはペイジーでお支払いの場合は、支払い方法選択後に通知される支払期限内に入学検定料の支払いがなかった場合は登録情報が無効となります。クレジットカードの場合は支払い方法確定と同時に支払いが完了します。

- 一度納入された入学検定料は返還されません。ただし、本学が定める入学検定料返還事由に該当し、所定の方法で行った申請が本学によって受理された場合のみ、返還されます。
詳細は以下の本学ホームページより確認してください。



〔東京電機大学入学者選抜/大学院入試 入学検定料返還申請について〕

https://www.dendai.ac.jp/about/admission/undergraduate/kenteiryoku_henkanshinsei.html

STEP4 出願書類を郵送してください

※ 出願書類を所属の学校・団体へ提出するよう指定されている選抜については、個人で郵送せずその指定に従ってください。

出願登録が完了し、入学検定料を納入すると、「志願票」が印刷できるようになります。

「志願票」と、出願に必要な書類（本要項内の「出願書類」の項目を参照）を本学へ郵送してください。定められた期限までに「志願票」およびその他出願書類一式を送付することで出願が完了します。

〔郵送方法〕

出願登録完了後、マイページより「志願票」と共に「宛名ラベル」を取得できますので、市販の角型2号の封筒に印刷した「宛名ラベル」を貼り、「志願票」および出願書類一式を入れて、必ず郵便局の窓口より簡易書留・速達で郵送してください。

STEP5 出願が受理されるまでお待ちください

出願状況は、マイページに表示されます（メール等での通知はいたしません）。出願状況が「受理」に変わるまで、最長で受験票発行日までかかります。

出願書類の郵送状況は日本郵政の郵便追跡サービスで確認してください。ご自身で具体的な不備があったことに気付いた場合を除き、受験票発行日より前の受理状況のお問い合わせはお控えください。不備があった場合は、本学より志願者または所属校へメールや電話で連絡します。連絡があった場合は、速やかに対応してください。

STEP6 受験票発行日に受験票を確認してください

受験票が発行されていない場合は受験できません。必ずマイページ上で受験票が発行されたことを確認してください。

- 受験票は、インターネット出願登録、入学検定料の納入、出願書類送付の全てを完了させ、本学で出願書類が受理された方のみ、**受験票発行日の 13:00** 以降にマイページから PDF ファイルとして取得できるようになります（本学からハガキ等で受験票を郵送することはありません。各自で印刷してください。）。
- 受験票発行日を過ぎてマイページから受験票が取得できない場合は、必ず東京電機大学入試センターに電話で連絡をしてください。受験票が発行されていない場合は受験できません。
- 試験当日は、必ず **A4 サイズ・タテ向き** で印刷した受験票（白黒・カラーいずれでも可）を試験会場に持参してください。スマートフォンの画面提示等では受験できません。

〔受験票の取得方法〕

マイページから「受験票を表示する」のボタンを押して、受験票を取得してください。

The diagram illustrates the process of obtaining an exam ticket. It begins with a screenshot of the 'マイページ' (My Page) interface, where the '受験票を表示する' (Display Exam Ticket) button is highlighted with a mouse cursor. An arrow points to the next screenshot, which shows the '受験票' (Exam Ticket) page with the 'マイページに戻る' (Return to My Page) button. A final arrow points to a large image of the actual exam ticket document. This document contains fields for personal information (Name, Student ID, Exam Group, Exam Date), a QR code, and a list of important notes (注意事項) regarding the exam process, including registration, fee payment, and document submission.

合否照会の方法

合否発表は以下の方法で行います。

発表方法	合否発表日時	発表対象者
WEB 合否照会 (マイページより)	合格発表日当日 13 : 00 ~	全志願者

- ① マイページにログインして、「合否照会」のボタンを押してください。
- ② 移動先のページの指示に従って、合否を確認してください。

画面の構成は変わる場合があります。実際の画面に従って操作してください。

注意事項

- 合格発表は、志望した学科・学系の受験番号で発表します。
- 電話・メール等による合否結果についての問い合わせには一切応じられません。
- 表示内容の正確性には万全を期しておりますが、個々の閲覧環境が原因で表示に乱れがあっても、本来の合否結果が変更されることはありません。
- 合格通知書は送付されません。合格者ポータルページから電子ファイル（PDF）が取得できます（次頁の「入学手続の方法」を参照）。

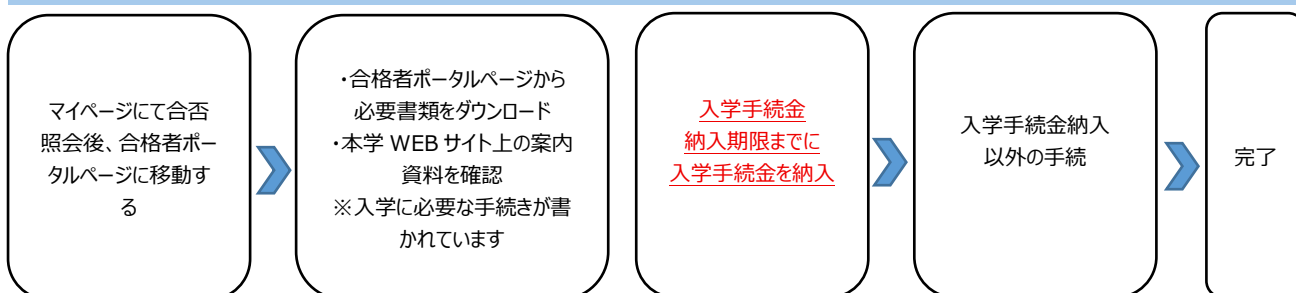
合否照会について行うこと

- 入学の意思がある場合は、合否照会について、定められた期限までに入学手続を行う必要があります。次頁の「入学手続の方法」に沿って定められた期限までに手続きを行ってください。

入学手続の方法

入学手続きは、受験生自身で合格者ポータルページ上や本学 WEB サイトでの案内と掲載資料を確認のうえ、進めてください。期限までに手続きを行わない場合は辞退者として扱います。十分に注意してください。

入学手続の流れ



〔合格者ポータルへの移動方法と入学手続について〕

東京電機大学 インターネット出願

ようこそ、電大 花子 さん。 ログアウトする

TOPページ 出願の流れ 入学辞退後再出願・所定様式 準備 よくある質問 支払い方法 大学HP

マイページ

別の入試を出願登録する 出願一覧

登録内容の変更届

受験票を表示する 合否の照会

合格者ポータル

出願一覧

整理番号: 8110008 削除 この出願内容の詳細 志願票の出力

登録日時:

出願状況	現在の状況	出願に関するお知らせ
募集種別 学校推薦型選抜（公募） 工学部 電気電子工学科	合否発表中	合否を発表中です。 このページ上部の「合否照会」ボタンから合否を照会してください。『入学手続金』ボタンは合格者のみ、合格発表からおよそ30分後に押せるようになります。 △合格し、かつ入学の意思がある場合は期限までに必ず入学手続きを行う必要があります。

◆検定料の支払い状況

- ① 予めマイページにて合否照会を行ってください（前頁を参照）。
- ② 合格者ポータルページへの入り口ボタンは、合格者のみが、各選抜の合格発表後 30 分程度で押せるようになります。ボタンが押せるようになったら、合格者ポータルページに移動してください。
- ③ **最初に、合格者ポータルページに掲載されている「入学手続のしおり」を熟読してください。入学に必要な具体的な手続はすべてこれに記載されています。**
- ④ 「入学手続のしおり」で説明されている、各種の書類（合格通知書、入学手続金納入要項、入学手続金振込依頼書等）は、合格者ポータルページから電子ファイル（PDF）で取得できます。その他入学までの各種案内資料は本学 WEB サイトに掲載していますので、入学までの間は随時確認してください。

※画面の構成は変わる場合があります。実際の画面に従って操作してください。

注意事項

- 合格者であるに関わらず、合否発表後 30 分以上経っても合格者ポータルページに移動できない場合は、すぐに本学入試センターへ電話にてお問い合わせください。パソコンや出願サイトの不具合も含め、いかなる理由があっても手続期間の延長はいたしません。**お問い合わせは必ず手続期間内に余裕をもって行ってください。**
- 入学の意思がある場合は、必ず合格した選抜種別の定められた入学手続期限までに入学手続金を納入してください。**入学手続期限までに入学手続金の納入を完了しない場合は、入学辞退者として扱います。**